



昭和小 第10号

校長室便り
文責
生田 文明

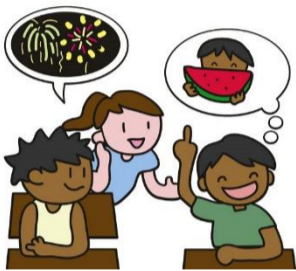
二学期 スタート

記録的な猛暑だった今年の夏休み。

子どもたちの健康が心配でしたが、八月二十九日の二学期スタートの日には、全員が登校しました。教室からは、子どもたちの明るく元気な声が聞こえ、寂しかった学校が甦ったようです。始業式では、「協力」という漢字を掲げ、「力」がたくさん集まって「協力」という漢字が成り立っていることを示し、お互いの力を合わせ、水泳大会、学習発表会、修学旅行等、二学期の様々な行事をみんなで力を合わせて成功させようと呼びかけました。

また、協力し合うためには、互いの思いや考えを知り合うことが大切であること。そのためには、「聴き方名人」「話し方名人」を心がけ、コミュニケーションの力をさらに高め、互いに学び合う二学期にしていくことも約束しました。

二学期も、毎日の授業、係・当番・委員会活動、見学旅行などの行事で、「聴き方名人」「話し方名人」を心がけ、互いに学び合い、協力し、「やる気」「勇氣」「根気」の合い言葉のもと、一人一人が楽しく勉強や生活ができ、笑顔あふれる学期にしていきましょう。



愛・あいさつ運動

毎学期はじめの一週間は、PTA主催で「愛・あいさつ運動」が行われます。二学期始まりの八月二十九日も子どもたちの登校時刻に合わせ、各地区で保護者の皆様が通学路に立たれ、子どもたちの見守りとあいさつ運動が展開されました。

朝、通学路を巡ったり、校門で、子どもたちのあいさつの様子を見たりしていきますと、一学期末に比べ、声が小さく、あいさつのレベルが下がったように感じました。夏休み中に、あいさつをする機会があまりなかったせいでしょうか。二学期の始まりは、まずあいさつから、早速、職員や児童に呼びかけました。徐々に声が大きくなり、自分から、あいさつが少しずつできるようになってきました。「あいさつは学力」、いつでも、どこでも、誰にでも、レベル5のあいさつが習慣となるように、心がけていきましょう。



あいさつは学力です

- レベル1 相手から声をかけられてあいさつ
- レベル2 相手から声をかけられて笑顔と大きな声であいさつ
- レベル3 自分から笑顔と大きな声であいさつ
- レベル4 自分から笑顔と大きな声で名前つきあいさつ
- レベル5 自分から立ち止まり、おじぎとしっかりと笑顔と大きな声で名前つきあいさつ

八代市立昭和小学

「訊く力」を育てよう

本校では、児童のコミュニケーション能力を高めるために、隔週水曜日に、なかよしタイムを全校で実施しています。五日のなかよしタイムでは、ペアになり、相手の好きな食べ物や遊び等を訊いたり（尋ねたり）して、相手の紹介（他己紹介）を行いました。

授業で、「学び合い」の学習を行うためには、相手の話を聴くだけでなく、自分の考えと比べて、ポイントを絞って、訊く（尋ねる）力が必ず必要となります。その力を育てる一環としても実施しているところです。

学習や生活の様々な場面です。相手のことをおもんばかりながら訊くことができる力・態度を育てているところです。



P T A 親子美化作業

八月二十六日（日）午前六時から、PTA親子美化作業が行われました。日曜日の早朝からの作業にもかかわらず、たくさんのお子、保護者の方々の参加があり、校庭・運動場・栽培園等の草取りや生け垣の剪定が行われました。

約一時間半の作業で、校地は見違えるほど、きれいになり、花壇の花々、畑の作物も、とてもうれしそうです。

きれいに整備していただいた環境のもとで、二期からの学習や生活をさらに充実させていきたいと思えます。美化作業へのご協力、誠にありがとうございました。

